

【資料 3】

令和 4 年度第 1 回
美濃加茂市上下水道事業経営審議会

～ 水道事業【概要編】 ～



令和 4 年 7 月 26 日
美濃加茂市建設水道部上下水道課

～ 目 次 ～

基本事項

- 美濃加茂市の水道のあらまし…………… P 1
- 沿 革…………… P 2
- 取水から利用者へ水を届ける流れ…………… P 2
- 配水の系統図…………… P 3
- 水道施設の位置図…………… P 4
- 法令・条例・会計原則…………… P 5
- 美濃加茂市の方針・計画 など …… P 6

事業の現状

- 行政人口・給水人口・普及
 - ・行政人口の動向…………… P 7
 - ・給水人口・給水件数の動向…………… P 8
- 配水量・有収水量・有収率…………… P 9
- 水道料金…………… P10
 - 県内の水道料金の比較…………… P11
- 給水収益（料金収入）・供給単価・給水原価・料金回収率…………… P12
 - ・給水収益（料金収入）の動向…………… P12
 - ・供給単価・給水原価・料金回収率の動向…………… P13
- 水道料金調定額・収納率…………… P14・15
- 水道料金収納方法別内訳（件数）…………… P16
- 水道の新設・改造の分担金…………… P17
- 手 数 料…………… P17
- 県水（岐阜県東部広域水道事業）の受水費 【費用】 …… P18・19
- 企業債（建設改良債） 【費用】 …… P20
- 水道管の種類・老朽化・耐震化…………… P21
 - ・水道管の老朽化…………… P21
 - ・水道管の耐震化…………… P22

基本事項

●美濃加茂市の水道のあらまし

美濃加茂市の水道は、戦後しばらくは地下水（浅井戸）に頼っていましたが、根本的な水不足や安全な水道の必要性から、飛騨川から取水して昭和33年の旧森山浄水場（市）による太田・古井地区への給水が始まりました。

その後、市内全域への給水計画を立て、昭和51年からは山之上浄水場（県営水道）から受水するようになりました。

また平成21年からは新森山浄水場（現行）により給水されています。

現在は市水（森山浄水場）と県水（山之上浄水場）の2つの浄水場で作られた安全・安心な水道水をみなさんへお届けしています。

※市水も県水も、取水場所は異なりますが、飛騨川で取水します。
県水の水源は下呂市にある「岩屋ダム」となりますが、市の水利権に基づく水源は飛騨川となります。

P 1 8 参照

◆岐阜県東部上水道用水供給事業からの給水◆

経済の高度成長や急速な都市化による水需要に対して、市町が保有する水源が十分ではなく、また新たな水資源の開発も個々の市町で対応するのは困難であったため、岐阜県は、昭和47年4月木曾川右岸上水道用水供給事業の建設に着手し、昭和51年12月から給水を始めました。

現在、岩屋ダムを水源とする岐阜県の用水供給事業により、当市を含む可茂地域の一部の市町に水道水が送られています。

岩屋ダム（下呂市）
（水源）



飛騨川（水源）



取水：飛騨川白川取水口



岐阜県東部広域水道事務所
山之上浄水場
（県水）

取水：飛騨川森山浄水場下



森山浄水場
（市水）

◆森山浄水場◆

旧 森山浄水場の処理方式 → 高速凝集沈殿＋砂ろ過

↓

新 森山浄水場の処理方式 → **膜ろ過**

膜ろ過の長所

- ・省スペース設計で、膜はカートリッジで簡単交換
- ・マンガン質の除去等により、よりきれいな水

● 沿革

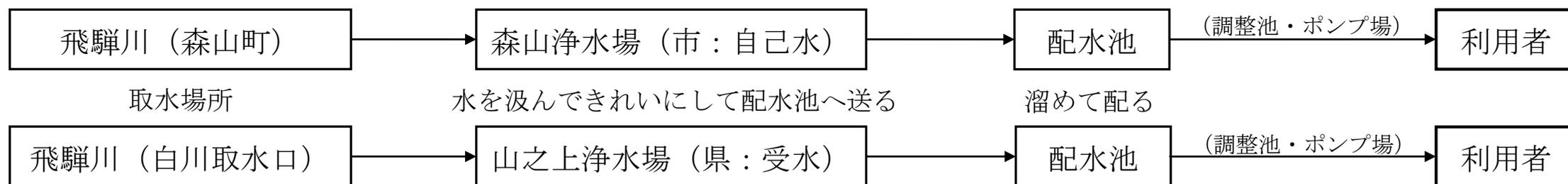
| 項目 | 内容 |
|---|---|
| ①給水開始年月 | 昭和33年10月 |
| ②給水開始時 給水人口 | 15,500人 |
| ③事業計画 認可年月日 (第4次変更) | 平成16年3月31日 |
| ④事業計画 給水人口 | 57,600人 |
| ⑤事業計画 一人一日当たり最大給水量 | 420リットル/日 |
| ⑥事業計画 一日最大給水量 | 24,200m ³ /日 |
| ⑦事業計画 一日最大受取水量 ※県営水道の数値は最大受水量のため自己水との合計が⑥とは一致しない | 自己水(水利権) : 5,400m ³ /日 県営水道(受水) : 19,180m ³ /日 |
| ⑧水道ビジョン策定年度 | 旧 平成21年度～ 新 令和3年度～令和12年度 |

★用語説明★

取水……川から水を汲む
 浄水……汲んだ水をキレイにする
 受水……県から水を買受ける
 配水……浄水を各エリアへ配る(配水管)
 給水……水を利用者へ供給する(給水管)



● 取水から利用者へ水を届ける流れ

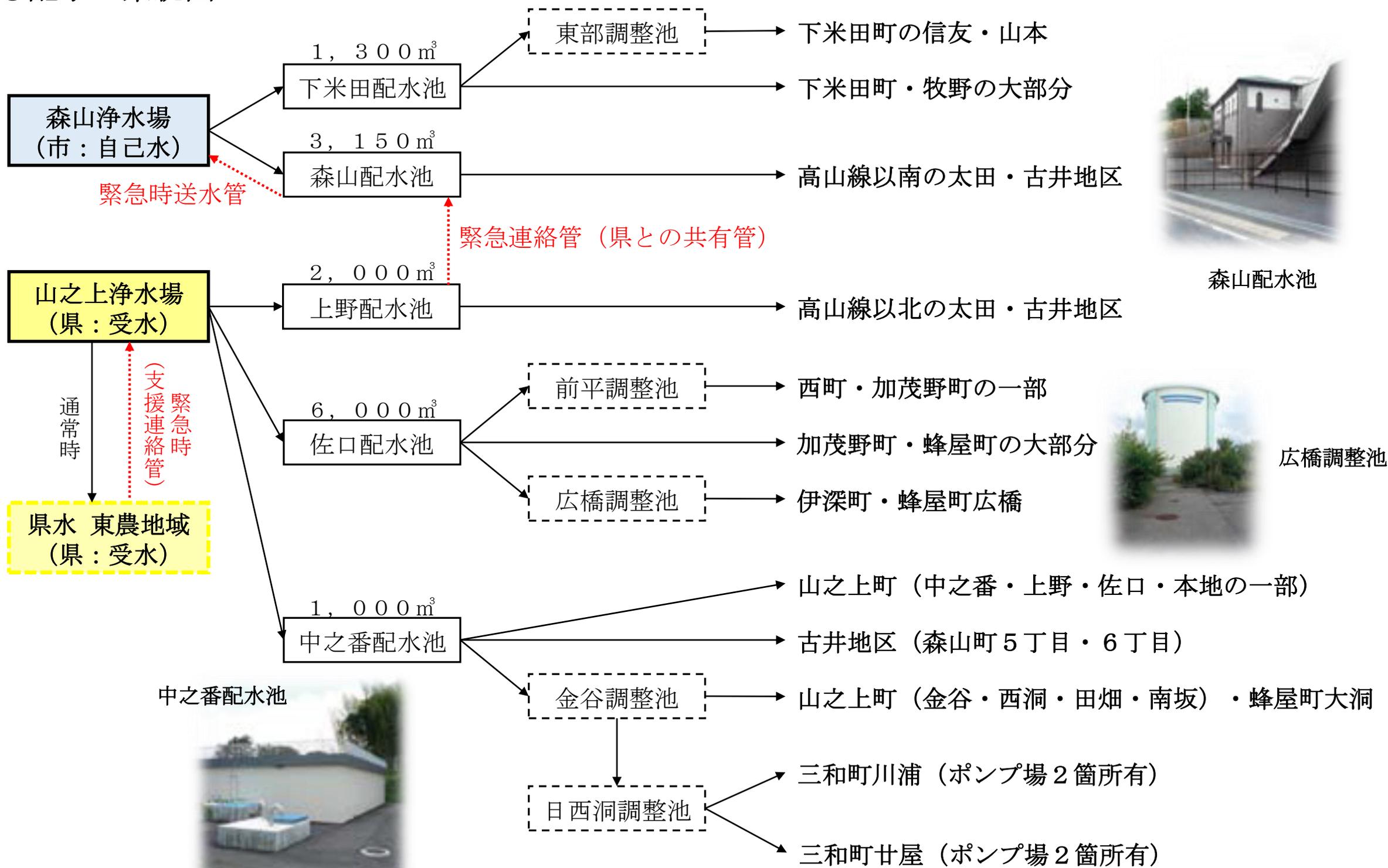


★1m³(立方メートル)とは★

- ・1m×1m×1mの容積
- ・1m³=1,000リットル
- ・浴槽が約180～200リットルなので、
1m³は浴槽約5杯分

※次ページで詳細

●配水の系統図 ※配水池の数値は容量

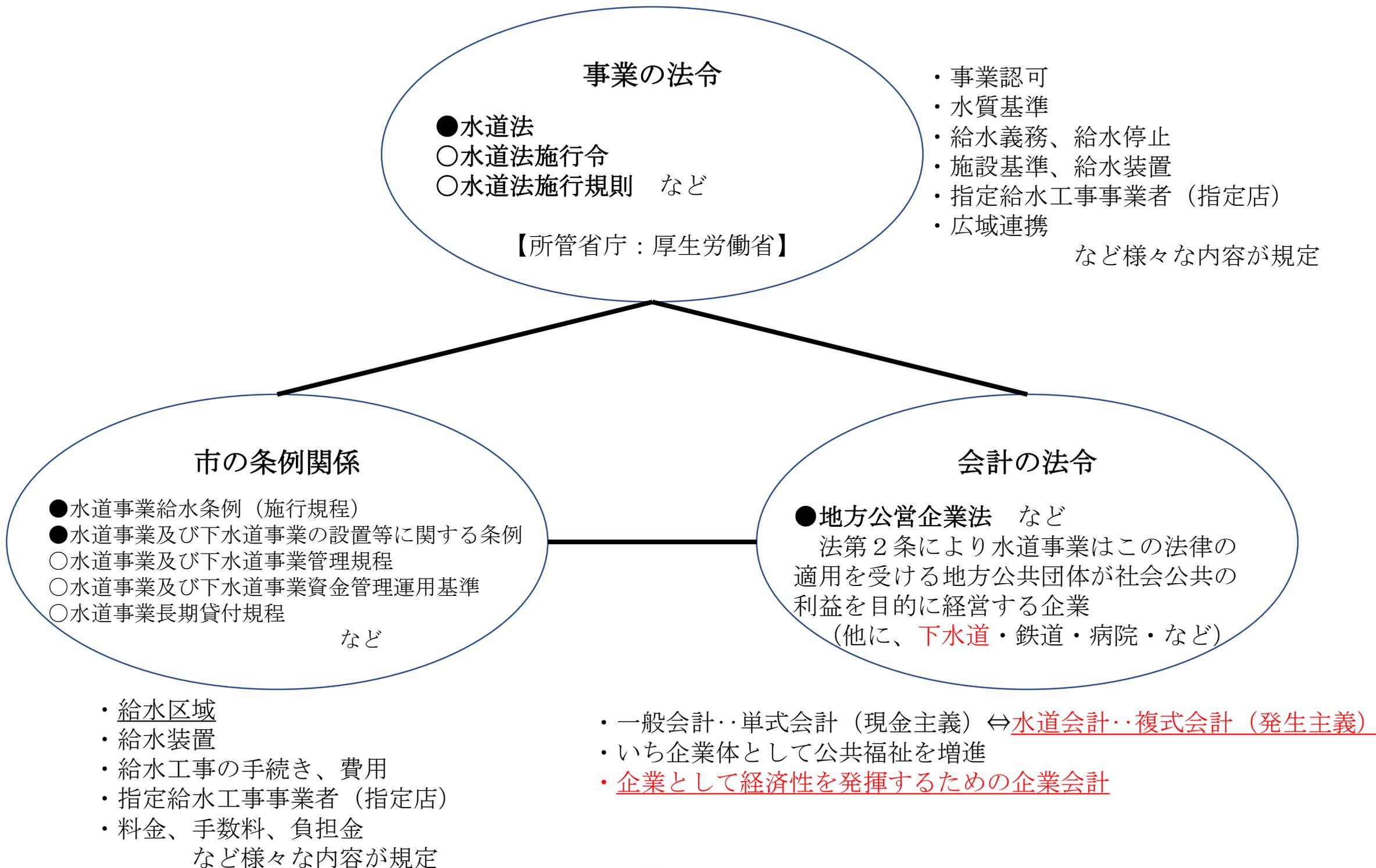


●水道施設の位置図



[凡例]
■ 森山浄水場(自己水)の水を給水している区域
■ 山之上浄水場(県営水道)の水を給水している区域

●法令・条例・会計原則



●美濃加茂市の方針・計画 など

これまで

旧 水道ビジョン

◎方針
安心・安定・持続・環境・国際

◎実施計画
老朽管更新中心
【平成21年策定】

これから

新 水道ビジョン

◎方針

安全

強靱 持続

料金収入 老朽化対策 人件費 など

【令和3年度～12年度】

老朽管の更新+耐震化
(布設替え)



基本計画

◎具体的な施設計画 (更新・維持)
老朽管・浄水場、配水池 など様々な施設等をいつ、どのように整備、更新していくかを具体的に計画
【令和3年度・4年度で策定】

経営戦略

◎「投資」・「財源」の中長期見通し
計画期間 令和11年度
計画期間外 令和38年度
【平成30年策定】

経営戦略 (改定)

◎「投資」・「財源」の中長期見通しの見直し
計画期間 令和15年度
計画期間外 令和45年度
【令和6年度改定予定】

事業の現状

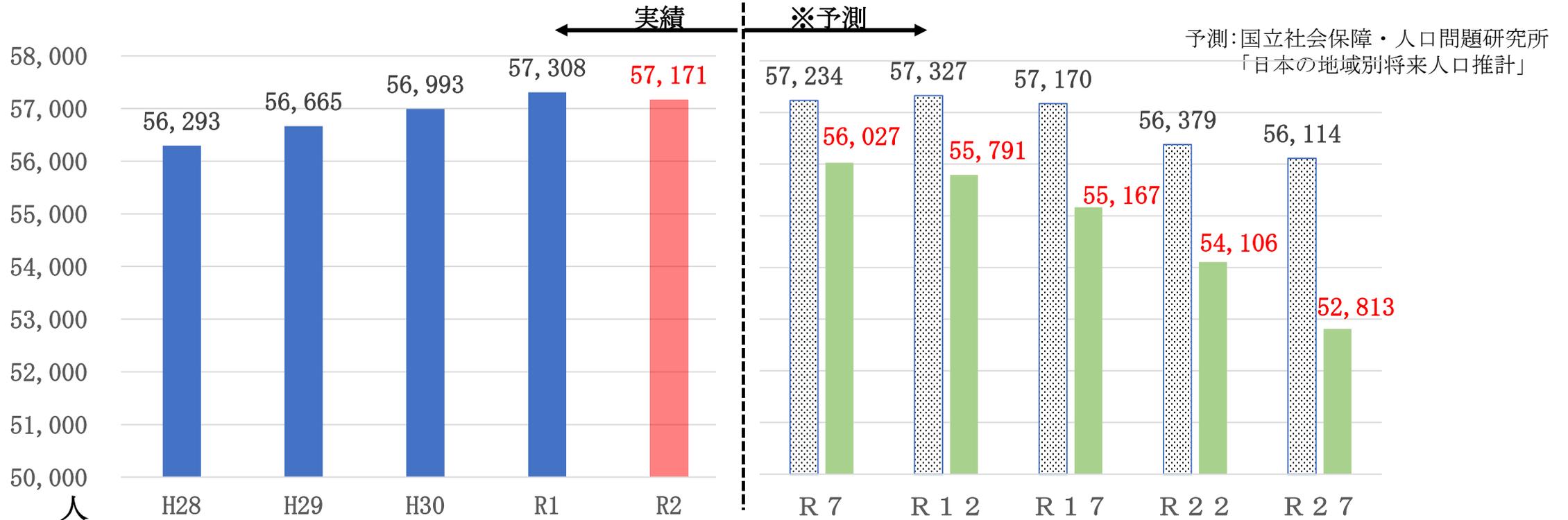
●行政人口・給水人口・普及率

★用語説明★

- ②給水人口……水道の供給を受けている市民の数
- ③普及率……全人口に対し、水道を供給している率

| 項目 | H28年度 | H29年度 | H30年度 | R1年度 | R2年度 |
|-----------|---------|---------|---------|---------|---------|
| ①行政人口 | 56,293人 | 56,665人 | 56,993人 | 57,308人 | 57,171人 |
| ②給水人口 | 55,962人 | 56,296人 | 56,649人 | 56,989人 | 56,872人 |
| ③普及率(②/①) | 99.41% | 99.35% | 99.40% | 99.44% | 99.48% |
| ④給水件数 | 16,903件 | 17,160件 | 17,385件 | 17,670件 | 17,958件 |

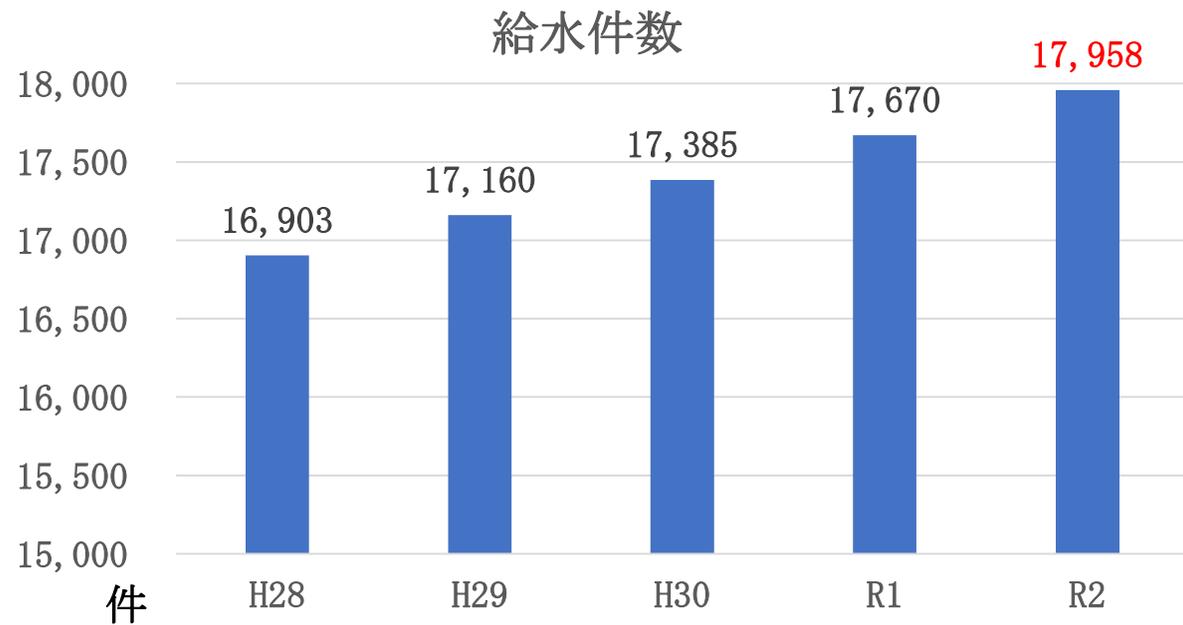
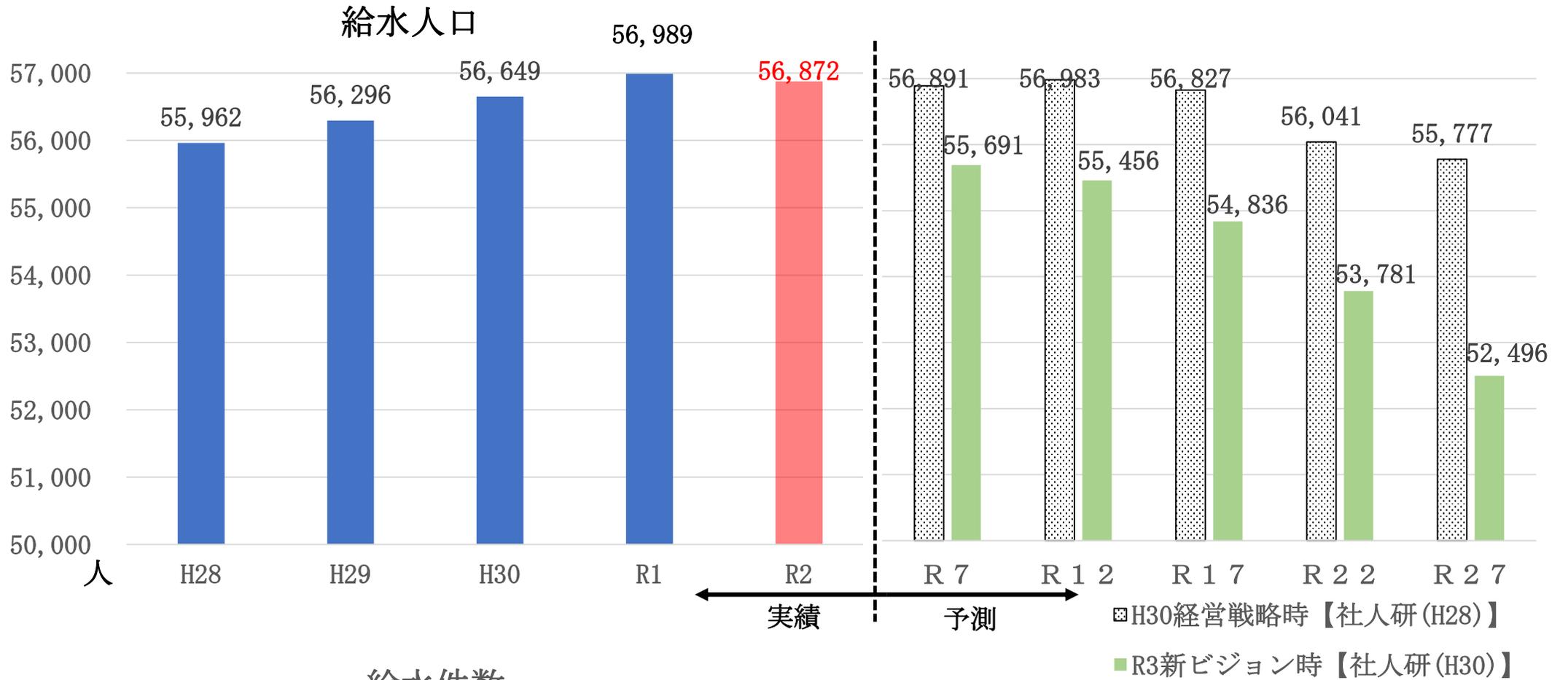
①行政人口の動向



現状

- ・美濃加茂市の人口は令和2年度で初めて減少
- ・将来予測値も右肩下がり減少
- ・人口予測値における減少スピードは、H30の経営戦略時点よりR3の予測の方が早い

② 給水人口・給水件数の動向



予測値の計算

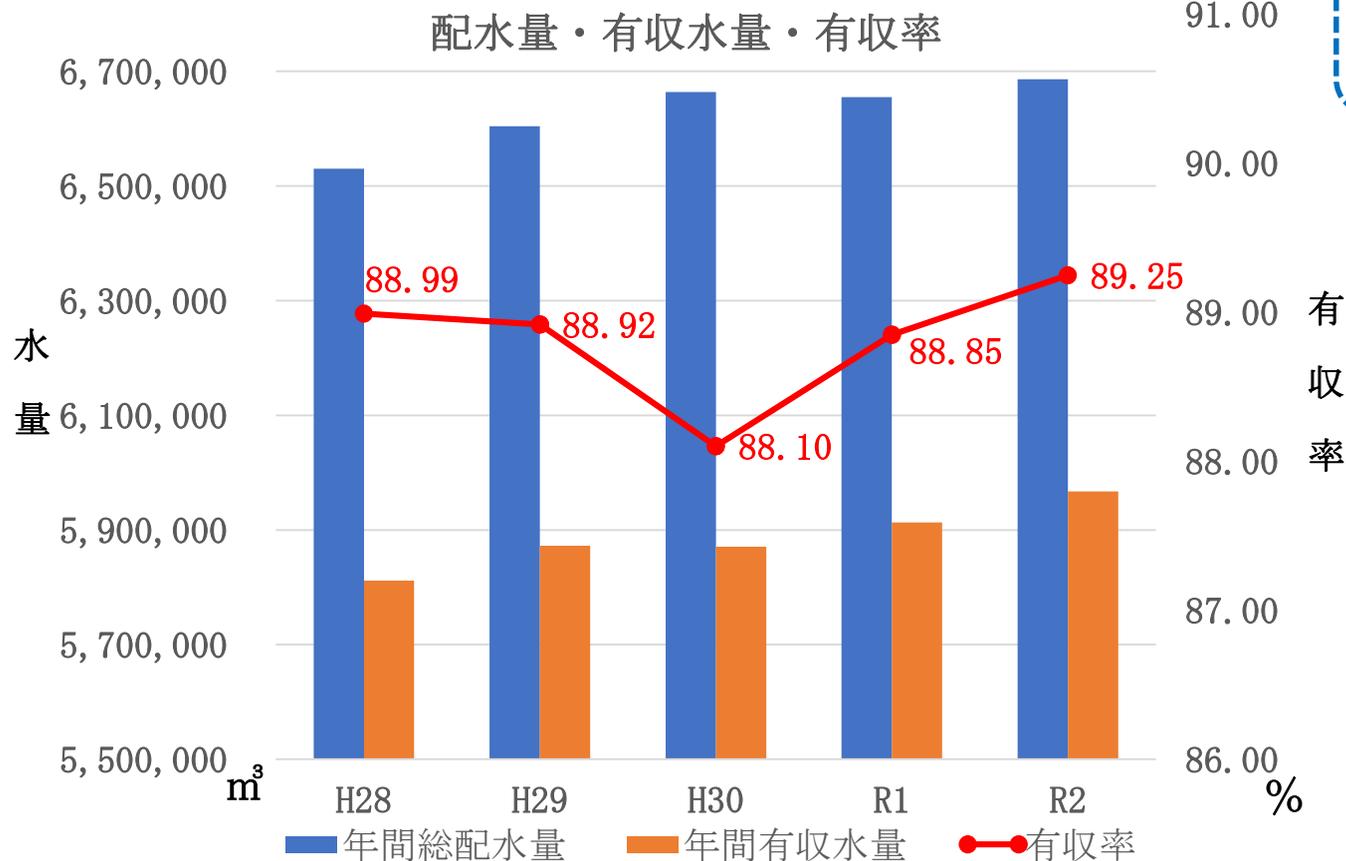
各年の行政人口予測 × 99.4% (最大普及率実績)

現状

- 行政人口同様、令和2年度で初めて減少
- 将来予測値も右肩下がり減少
- 人口予測値における減少スピードは、H30の経営戦略時点よりR3の予測の方が激しい

●配水量・有収水量・有収率

| 項目 | H28年度 | H29年度 | H30年度 | R1年度 | R2年度 |
|--------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|
| ①年間総配水量 | 6,530,334m ³ | 6,604,359m ³ | 6,663,814m ³ | 6,655,029m ³ | 6,686,139m ³ |
| ②県水 | 4,610,272m ³ | 4,694,633m ³ | 4,826,865m ³ | 4,759,590m ³ | 4,820,083m ³ |
| ③市水 | 1,920,062m ³ | 1,909,726m ³ | 1,836,949m ³ | 1,895,439m ³ | 1,866,056m ³ |
| ④市水の割合 (③/①) | 29.40% | 28.92% | 27.57% | 28.48% | 27.91% |
| ⑤年間有収水量 | 5,811,411m ³ | 5,872,395m ³ | 5,870,882m ³ | 5,912,959m ³ | 5,967,201m ³ |
| ⑥有収率 (⑤/①) | 88.99% | 88.92% | 88.10% | 88.85% | 89.25% |



★用語説明★

- ①年間総配水量… 1年間に浄水場（県・市）から供給した水の総量
- ⑤年間有収水量…①の内実際に料金として反映された水量
- ⑥有収率…①に占める⑤の割合（数値が高いほど良い）

ポイント

平成30年度は「断水」があり、浄水場設備の洗浄や断水解除日以降、水道管の洗管により、料金に反映されない多くの水を使ったため、有収率が大幅に減少している。

現状

- ・総配水量・有収水量とも増加傾向
- ・有収率も微増（類似団体より少し良い率）
- ・漏水件数の減少はなく、事前発見も難しい

●水道料金（平成26年4月1日～）

（単位：円）

| 科目 | 口径 | 基本料金 | 従量料金 | | | | | |
|--------|-------|-------------------|-------------------|---------------------|----------------------|-----------------------|-------------------------|-----------------------|
| | | | ～10m ³ | 11～50m ³ | 51～100m ³ | 101～500m ³ | 501～1,000m ³ | 1,001m ³ ～ |
| 水道料金 | 13mm | 1,750 (1,925) | — | 175 (192.5) | 185 (203.5) | 195 (214.5) | 215 (236.5) | 240 (264) |
| | 20mm | | | | | | | |
| | 25mm | 3,200 (3,520) | | | | | | |
| | 40mm | 9,400 (10,340) | | | | | | |
| | 50mm | 14,300 (15,730) | | | | | | |
| | 75mm | 34,300 (37,730) | | | | | | |
| | 100mm | 57,500 (63,250) | | | | | | |
| | 125mm | 89,500 (98,450) | | | | | | |
| | 150mm | 123,000 (135,300) | | | | | | |
| 下水道使用料 | | 1,400 (1,540) | — | 150 (165) | 160 (176) | 170 (187) | 185 (203.5) | |

※料金欄

太字：税抜 ()：税込

【例】口径13mmで、20m³使用した場合の1か月の水道料金

①基本料金……1,750円

②従量料金…… $(20\text{m}^3 - 10\text{m}^3) \times 175\text{円} = 1,750\text{円}$

③合計…… $1,750\text{円} + 1,750\text{円} = \underline{3,500\text{円 (税抜)}}$
 $\underline{3,850\text{円 (税込)}}$

★用語説明★

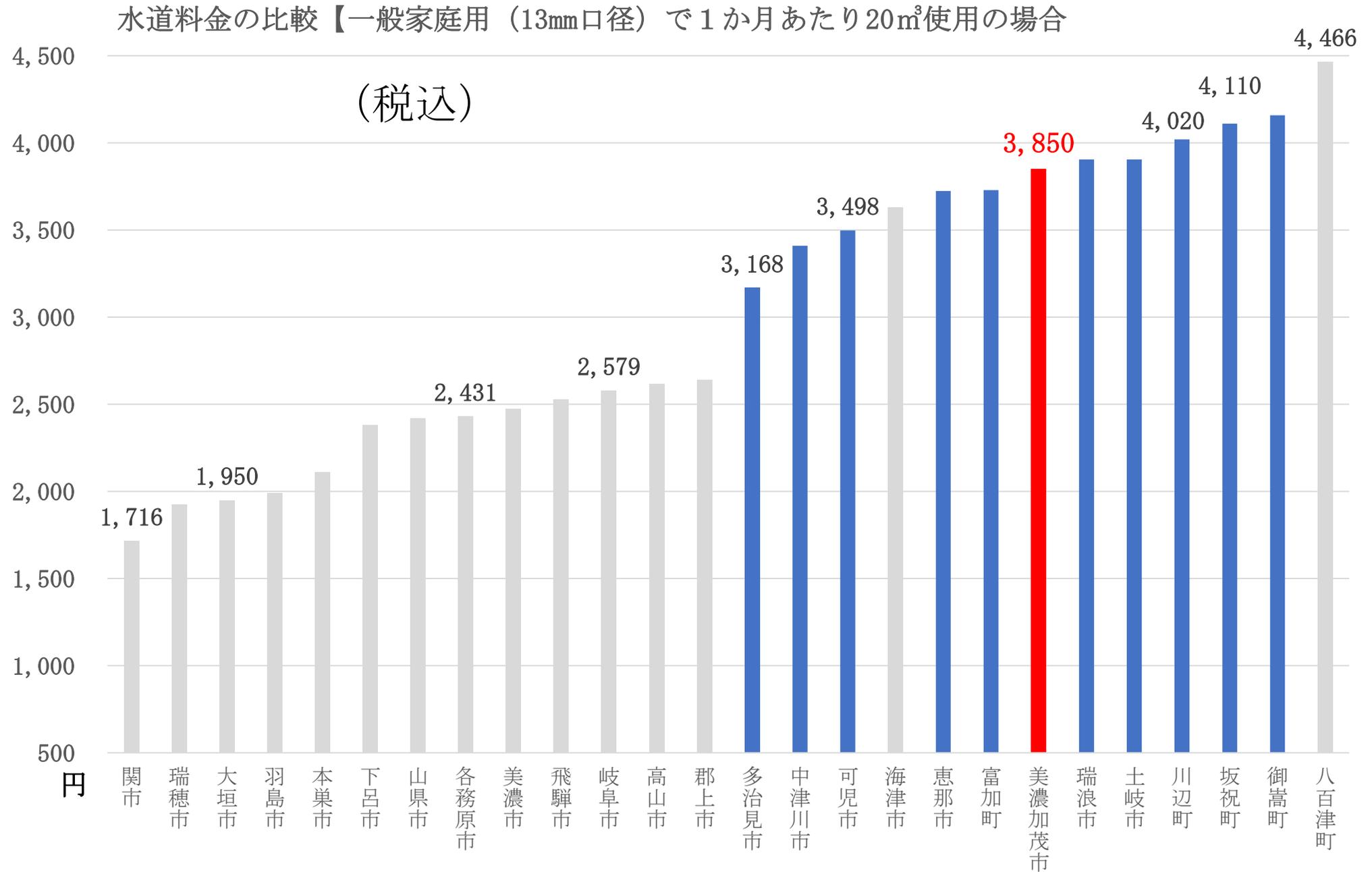
基本料金

水道を使わなくても一律負担していただく料金

従量料金

11m³以上の使用者に、使った分に応じて負担いただく料金

※県内の水道料金の比較（令和3年4月1日現在）



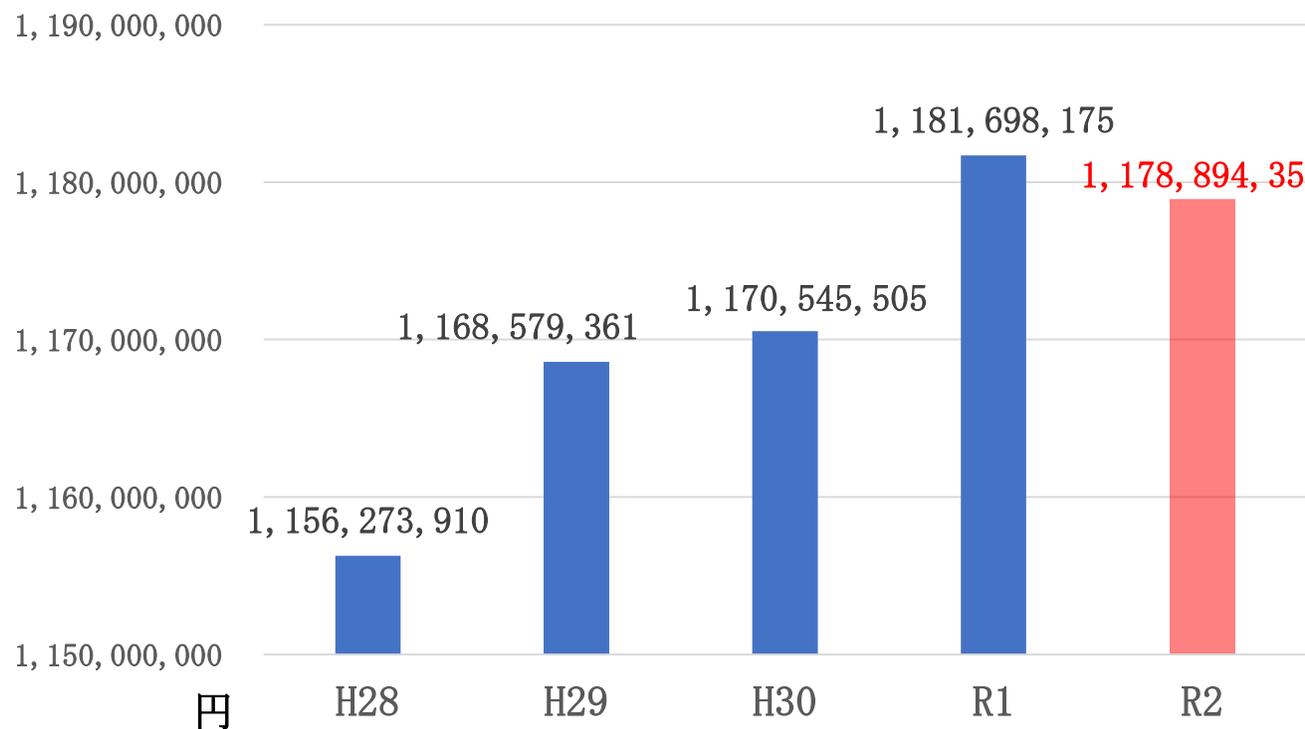
・青色・赤色は岐阜県から水を購入している市町
・水道料金は、岐阜県調査資料から引用しています。

●給水収益（料金収入） ・ 供給単価 ・ 給水原価 ・ 料金回収率

| 項 目 | H 2 8 年度 | H 2 9 年度 | H 3 0 年度 | R 1 年度 | R 2 年度 |
|----------------------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| ①料金収入（税抜） | 1,156,273,910円 | 1,168,579,361円 | 1,170,545,505円 | 1,181,698,175円 | 1,178,894,355円 |
| ②供給単価(1m ³ 当たり) | 198.97円 | 199.00円 | 199.38円 | 199.85円 | 197.56円 |
| ③給水原価(1m ³ 当たり) | 163.82円 | 172.86円 | 181.96円 | 179.27円 | 180.27円 |
| ④料金回収率(②/③) | 121.46% | 115.12% | 109.57% | 111.48% | 109.59% |
| ⑤1件あたりの年間料金収入 | 68,406円 | 68,099円 | 67,331円 | 66,876円 | 65,647円 |
| ⑥1件あたりの1か月料金収入 | 5,701円 | 5,675円 | 5,611円 | 5,573円 | 5,471円 |

①給水収益（料金収入）

①給水収益（料金収入）の動向



現状

- ・ 給水人口の減少に比例し、令和2年度で初めて減少
- ・ 1件あたりの利用金収入も減少傾向
- ・ 森山浄水場を停止すると、県水を増量して購入しなければならず、給水原価は高騰

★用語説明★

②供給単価……有収水量 1 m³あたりに得られる料金収入

【料金収入 ÷ 年間有収水量】

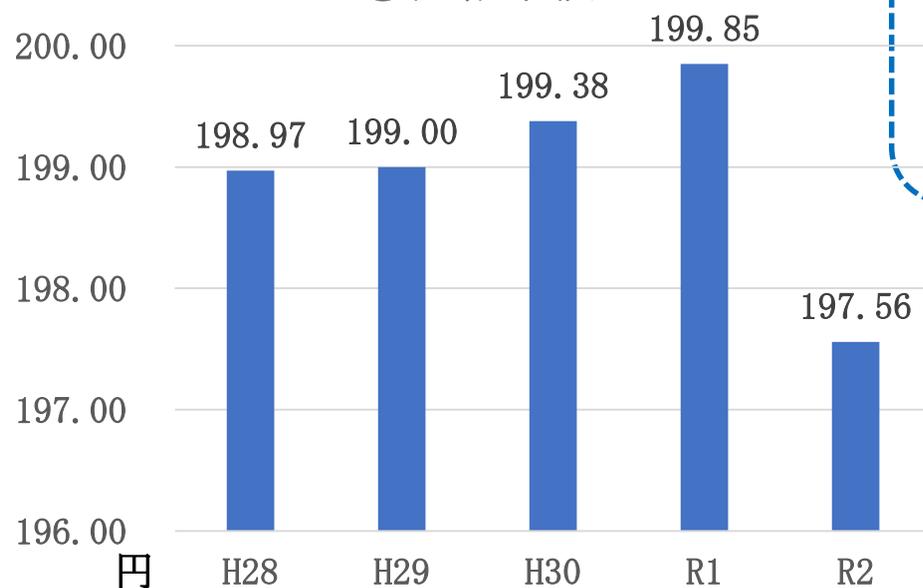
③給水原価……有収水量 1 m³あたりに要した費用

【(経常費用-受託工事費-長期前受戻入) ÷ 年間有収水量】

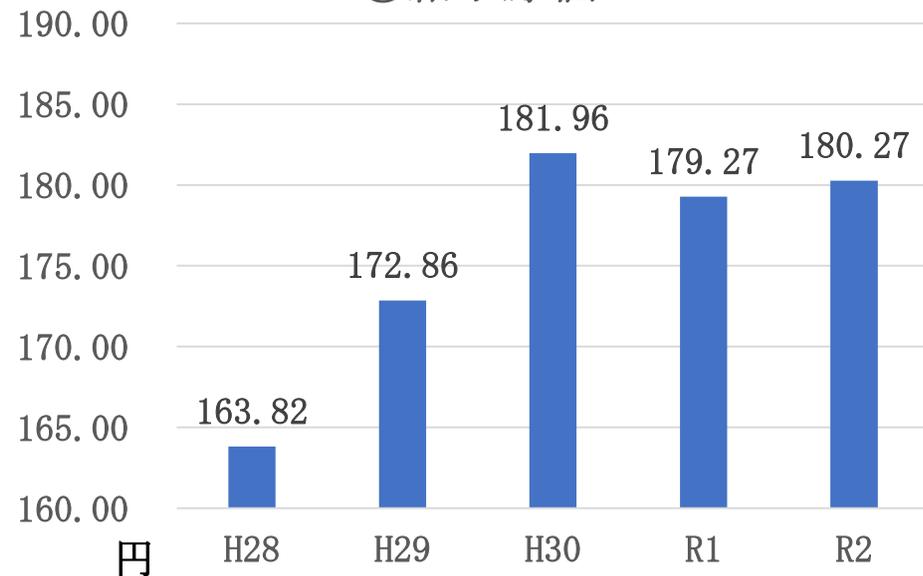
④料金回収率……水を作る費用を料金で賄えている率

(100%以上で高いほど良い)

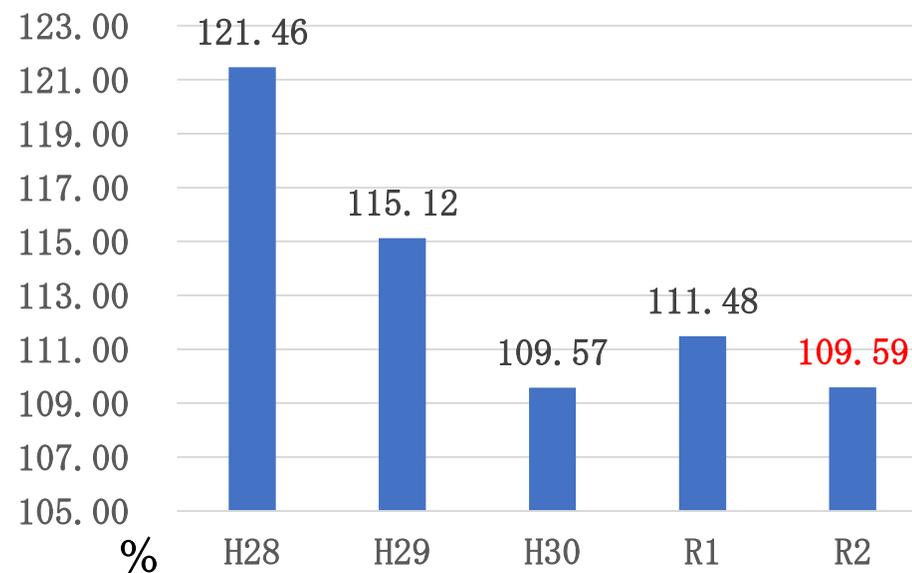
②供給単価



③給水原価



④料金回収率



現状

- ・徐々に回収率は低下している
- ・高濁度で森山浄水場が停止すると、県水の受水が増え、給水原価が上がり、回収率も低下(H30やR2)

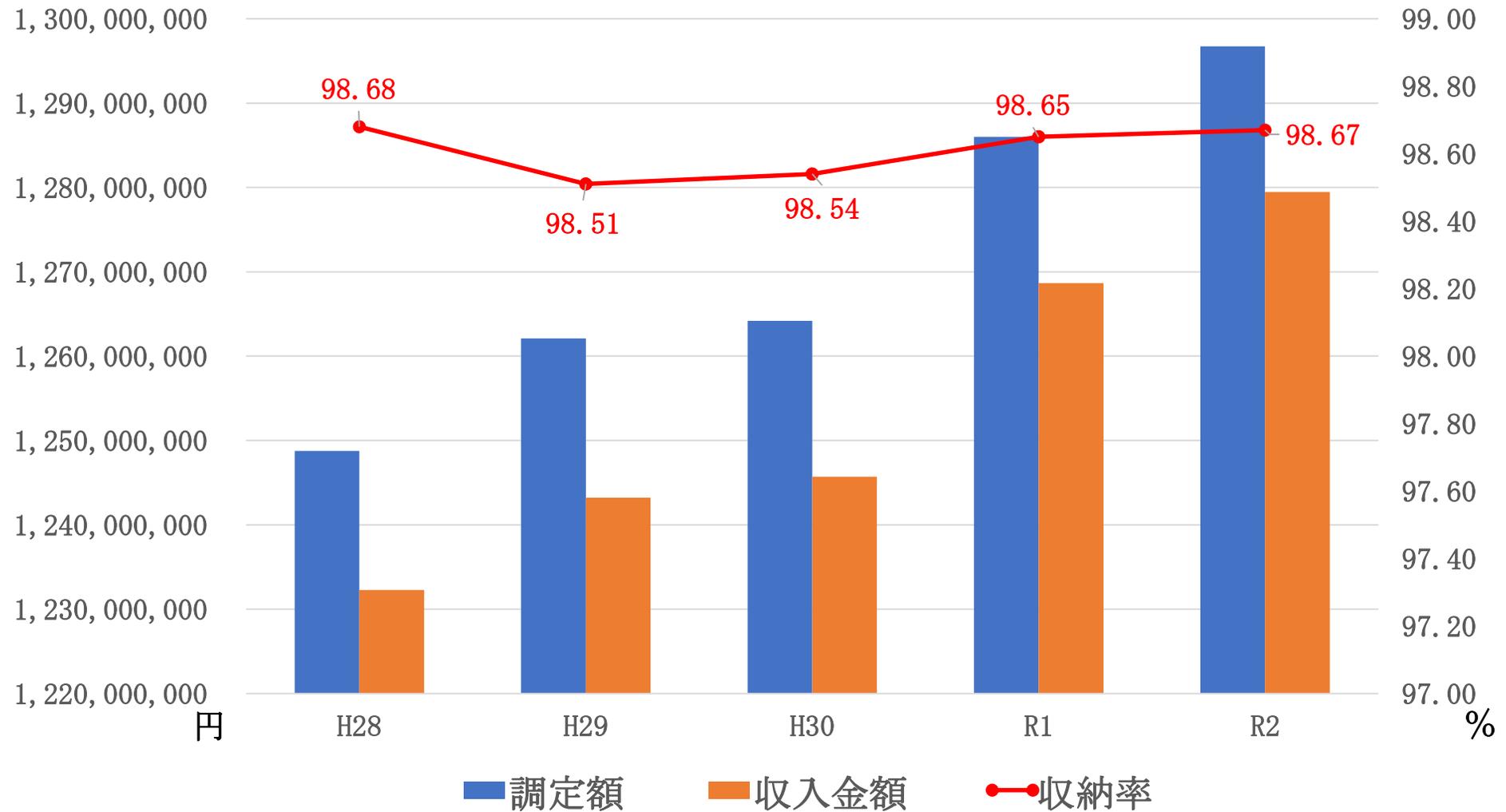
●水道料金調定額・収納率

| 項 目 | | H 2 8 年度 | H 2 9 年度 | H 3 0 年度 | R 1 年度 | R 2 年度 |
|-------------|--|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| 現 年 度 | ①調定額（税込） | 1,248,772,353円 | 1,262,106,369円 | 1,264,185,899円 | 1,285,993,017円 | 1,296,741,327円 |
| | ②収入金額（税込） <small>※口振 3月使用の 4月収入含む</small> | 1,232,262,032円 | 1,243,209,544円 | 1,245,709,526円 | 1,268,648,357円 | 1,279,446,283円 |
| | ③不納欠損額（税込） | 0円 | 44,123円 | 0円 | 0円 | 0円 |
| | ④未納額（税込） | 16,510,321円 | 18,852,702円 | 18,476,373円 | 17,344,660円 | 17,295,044円 |
| | ⑤ 収納率 <small>※口振 3月使用の 4月収入含む</small> | 98.68% | 98.51% | 98.54% | 98.65% | 98.67% |
| 過 年 度 | ⑧調定額（税込） | 104,083,886円 | 100,540,427円 | 104,673,166円 | 103,332,036円 | 106,723,521円 |
| | ⑨収入金額（税込） | 97,211,455円 | 94,545,493円 | 99,998,235円 | 98,462,704円 | 102,088,698円 |
| | ⑩不納欠損額（税込） | 1,412,651円 | 1,545,875円 | 162,919円 | 274,104円 | 45,058円 |
| | ⑪未納額（税込） | 5,459,780円 | 4,449,059円 | 4,512,012円 | 4,595,228円 | 4,589,765円 |
| | ⑫ 収納率 {⑨÷(⑧-⑩)} | 94.68% | 95.51% | 95.68% | 95.54% | 95.70% |

★用語説明★

- ① 調定額納付・未納に関わらず、水道料金を納めてもらうべき料金 ⇒ 予算・決算ではこの金額が給水収益で計上します。
- ③ 不納欠損……未納となっている市の債権のうち、徴収の見通しが立たないなどの理由（無財産・無資力、生活困窮、居住・財産不明など）で未収金から欠損処理して除くことをいいます。
- ⑤ **収納率**……水道料金は、使った月の水量に対する料金請求は翌月となっています。
年度末の3月使用分の収納は4月で、3月末の決算時の収納率に反映されませんが、実質的な収納率は⑤で見ます。

水道料金調定額・収入額・収納率



現状

- ・長期間・大口の未納者は多くないが、未納者は状態化（同じ人）
- ・毎月2回の給水停止（予告）を実施し、未然に防ぐようしています。

●水道料金収納方法別内訳（件数）

| 項 目 | | H 2 8 年度 | H 2 9 年度 | H 3 0 年度 | R 1 年度 | R 2 年度 |
|-----------------|--------------|----------|----------|----------|----------|----------|
| ①調定件数 | | 201,300件 | 204,160件 | 207,268件 | 210,470件 | 212,949件 |
| ②集金件数 | | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 | 0件 |
| 口座振替 | ③口座振替依頼件数 | 181,101件 | 182,510件 | 184,641件 | 186,694件 | 188,175件 |
| | ④口座振替割合（③／①） | 89.97% | 89.40% | 89.08% | 88.70% | 88.37% |
| ⑤初期納付書発行件数 | | 20,199件 | 21,650件 | 22,627件 | 23,776件 | 24,774件 |
| ⑥口座振替不能後納付書発行件数 | | 3,635件 | 4,182件 | 4,072件 | 3,673件 | 2,932件 |
| ⑦納付書総発行件数（⑤＋⑥） | | 23,834件 | 25,832件 | 26,699件 | 27,449件 | 27,706件 |
| ⑧納付済件数（⑨＋⑩＋⑪） | | 21,698件 | 23,038件 | 23,877件 | 24,779件 | 25,162件 |
| 納付書 ⑧の内訳・割合 | ⑨ 金融機関窓口 | 5,493件 | 5,735件 | 5,370件 | 5,218件 | 3,997件 |
| | 金融機関窓口の割合 | 25.32% | 24.89% | 22.49% | 21.06% | 15.89% |
| | ⑩ コンビニ | 16,205件 | 17,303件 | 18,507件 | 19,503件 | 19,627件 |
| | コンビニの割合 | 74.68% | 75.11% | 77.51% | 78.71% | 78.00% |
| | ⑪ スマホ決済 | 0件 | 0件 | 0件 | 58件 | 1,538件 |
| | スマホの割合 | 0.00% | 0.00% | 0.00% | 0.23% | 6.11% |

減少中

増加中

ポイント

〇〇PAY等のスマホ決済を令和1年度から採用

●水道の新設・改造の分担金

| メーターの口径 | 分担金の額（税抜） | |
|---------|-------------|-------------|
| | 三和地区以外 | 三和地区 |
| 13ミリ | 220,000円 | 445,000円 |
| 20ミリ | 350,000円 | 575,000円 |
| 25ミリ | 870,000円 | 1,150,000円 |
| 40ミリ | 2,700,000円 | 3,375,000円 |
| 50ミリ | 4,100,000円 | 5,225,000円 |
| 75ミリ | 10,500,000円 | 12,750,000円 |
| 100ミリ以上 | 管理者が別に定める | 管理者が別に定める |

※改造の場合は、新口径に係る分担金と旧口径に係る分担金との差額

●手数料

| 工事検査手数料 | メーターの口径 | 手数料（1回につき） |
|---------|-----------|------------|
| | 25ミリ以下 | 1,000円 |
| | 40ミリ・50ミリ | 2,000円 |
| | 75ミリ以上 | 5,000円 |

※水道の新設や改造する場合は、市への申し込み・検査を受けなければいけませんが、その際に検査手数料がかかります。

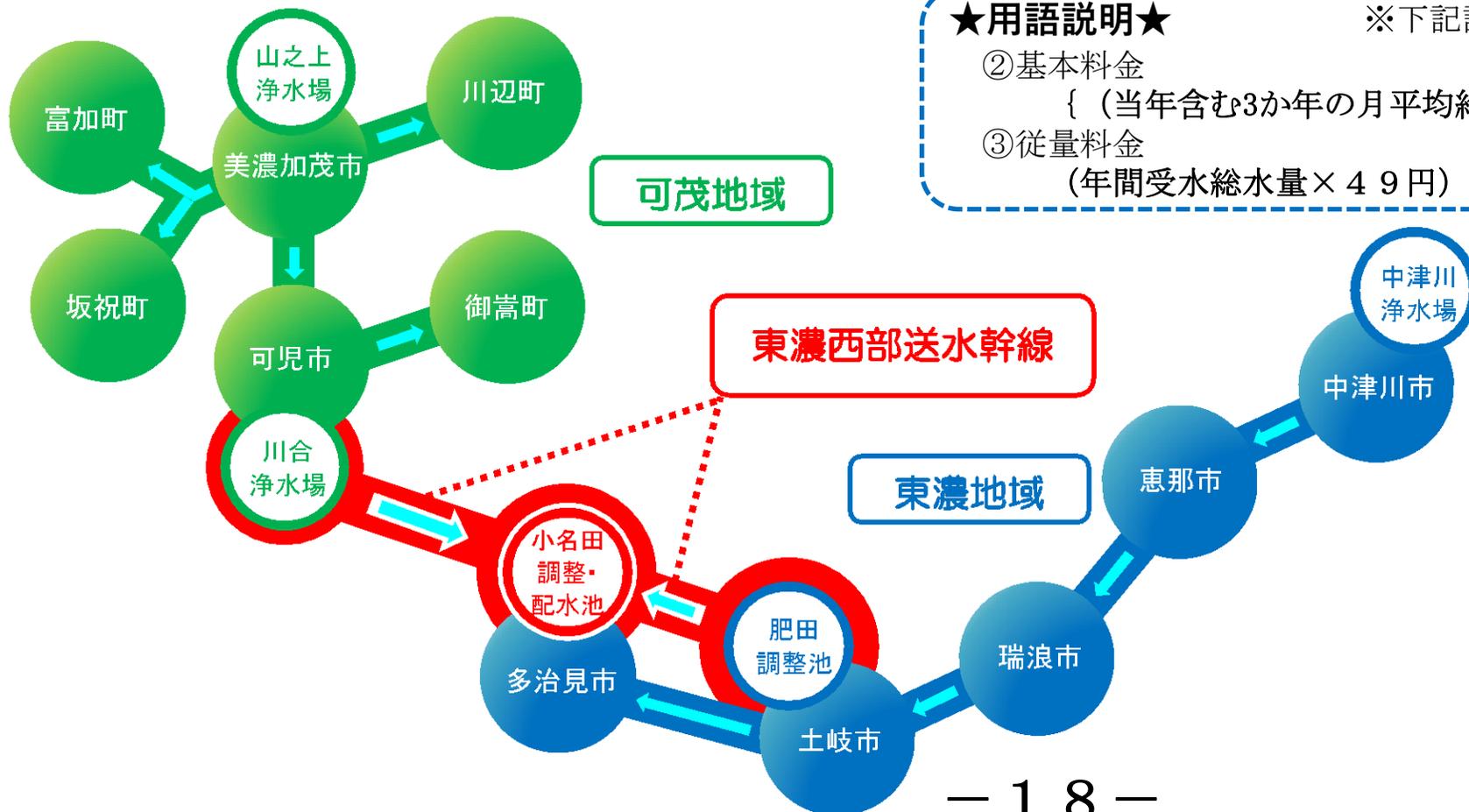
| 指定給水装置 工事業業者指定 手数料 | メーターの口径 | 手数料（1回につき） |
|--------------------------|---------|------------|
| | 新規指定 | 10,000円 |
| | 更新指定 | 10,000円 |

※上下水道は、有資格技術者がおり、上下水道工事を確実にける設備等のある事業者を指定（**指定店制度**）しています。**指定店**しか上下水道設備の施工はできません。水道法の改正で指定店の更新制度が義務化され、それに伴い更新に係る費用を手数料として納付することとなっています。

● 県水（岐阜県東部広域水道事業）の受水費 【費用】

※（金額は税込）

| 項目 | H28年度 | H29年度 | H30年度 | R1年度 | R2年度 |
|------------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|-------------------------|
| ①受水量 | 4,610,272m ³ | 4,694,633m ³ | 4,826,865m ³ | 4,759,590m ³ | 4,820,083m ³ |
| ②受水費 基本料金 | 231,076,082円 | 232,094,178円 | 239,189,971円 | 242,598,032円 | 242,802,432円 |
| ③受水費 従量料金 | 243,975,593円 | 248,433,971円 | 255,437,693円 | 254,205,732円 | 259,802,472円 |
| ④受水費 合計 (②+③) | 475,051,675円 | 480,528,149円 | 494,627,665円 | 496,803,764円 | 502,604,904円 |
| ⑤ 1 m ³ あたりの受水費単価 | 103.04円 | 102.36円 | 102.47円 | 104.38円 | 104.27円 |



★用語説明★

※下記計算の額に消費税が加算されます。

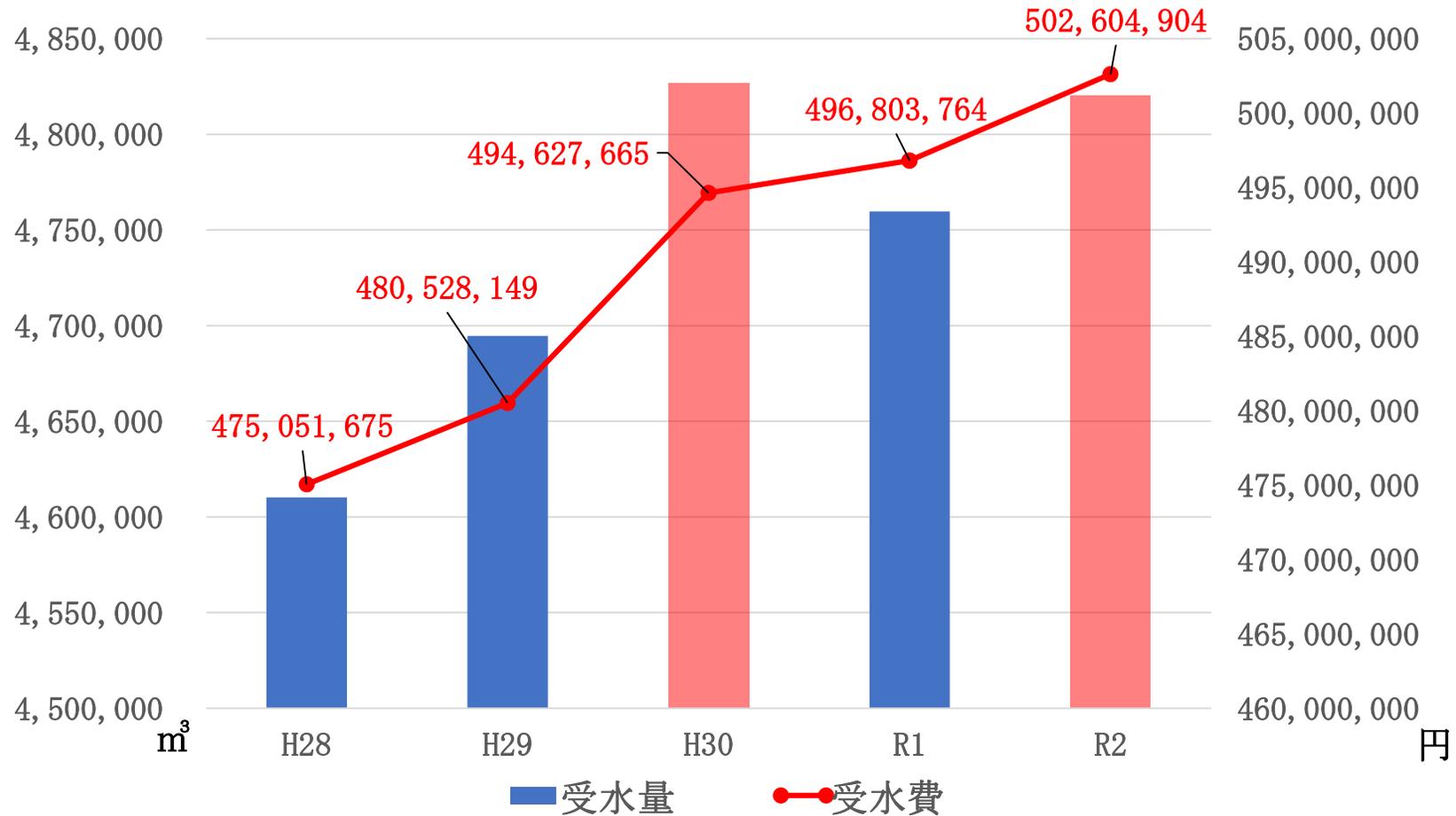
②基本料金

{ (当年含む3か年の月平均給水量の最大値) ÷ 3年 × 1.12 × 14,283円 }
補正係数

③従量料金

(年間受水総水量 × 49円)

県水 受水量と受水費



※税込表示のため、R1 下半期から消費税が2%増で、基本的な増加要因あり

◆H30・R2の解説

- ・ H30……断水による受水量の大幅増加＝受水費の増加
- ・ R2……7月の長雨による受水量の増加＝受水費の増加

◆R1の解説

- ・ 受水量はH30より減少し、受水量が減少＝従量料金も減少の通常でした。
しかし、基本料金は「3年間の月平均給水量の最大値」を基に計算されることから、H30断水時の月平均給水量(7月)の最大値が大きかったため、基本料金が大きく増加し、受水費が減少しても全体受水費は増加となりました。

●企業債（建設改良債） 【費用】

| 5か年の推移 | H28年度 | H29年度 | H30年度 | R1年度 | R2年度 |
|--------|----------------|----------------|--------------|--------------|--------------|
| 年度末残高 | 1,185,950,300円 | 1,088,190,774円 | 989,987,563円 | 891,333,228円 | 790,141,342円 |

各年度の借入と償還

| | | | | | | | | | |
|----|-------------|----|-------------|----|-------------|----|-------------|----|--------------|
| 借入 | 0円 |
| 償還 | 98,022,825円 | 償還 | 97,759,526円 | 償還 | 98,203,211円 | 償還 | 98,654,335円 | 償還 | 101,191,886円 |

平成21年度以降は企業債の借入はなく、令和16年度に完済予定

★用語説明★

企業債……投資事業（建設改良事業）を実施する際には多額の費用を要します。水道事業が開始されて市内全域に水道を普及する事業を行っていた際には、毎年多くの工事費用が必要でした。工事費用を賄う財源は、国の補助金や受益者の分担金などでも賄いますが、費用を賄うには到底足りません。

足りない財源を企業債（起債）として借り入れして賄っています。（原則30年償還）

●水道管の種類・老朽化・耐震化

※R2年度は、全国の統計数値がまだ判明していないため、
R1年度までを表示しています。

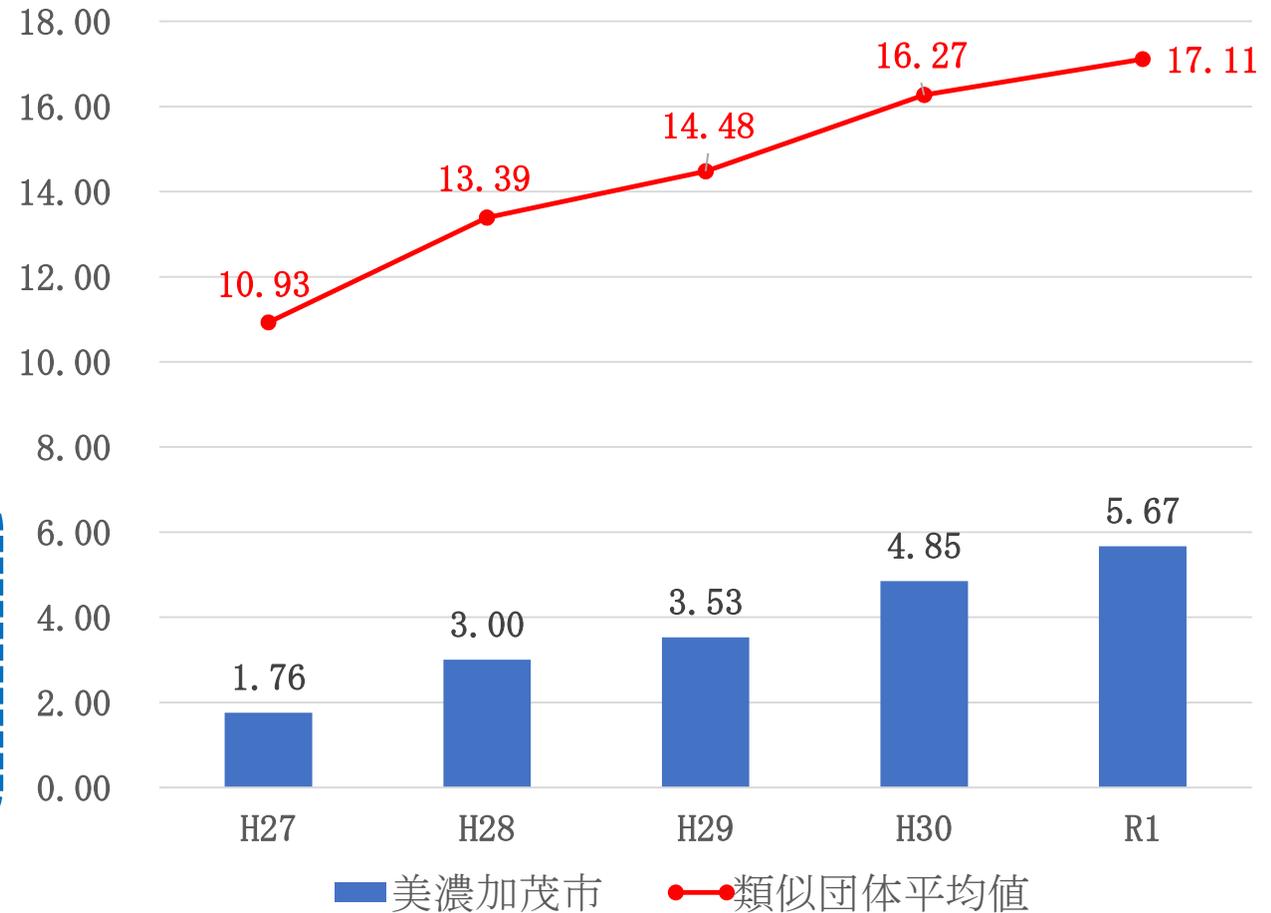
水道管の老朽化

| ①導水管 112m | | ②送水管 8,878m | | ③配水本管 4,342m | | ④配水支管 566,807m | |
|-----------|------|-------------|--------|--------------|--------|----------------|----------|
| 法定(40年)経過 | 0m | 法定(40年)経過 | 12m | 法定(40年)経過 | 9m | 法定(40年)経過 | 32,852m |
| 上記老朽管率 | 0.0% | 上記老朽管率 | 0.1% | 上記老朽管率 | 0.2% | 上記老朽管率 | 5.8% |
| 経年(20年)経過 | 0m | 経年(20年)経過 | 3,667m | 経年(20年)経過 | 2,272m | 経年(20年)経過 | 311,068m |
| 上記経年管率 | 0.0% | 上記経年管率 | 41.3% | 上記経年管率 | 52.3% | 上記経年管率 | 54.9% |

| ⑤合計 580,139m | |
|--------------|----------|
| 法定(40年)経過 | 32,873m |
| 上記老朽管率 | 5.7% |
| 経年(20年)経過 | 311,007m |
| 上記経年管率 | 54.6% |

類似団体平均値
17.11%

管路老朽化率 (%)



★用語説明★

- ① 導水管……飛騨川から汲んだ水を森山浄水場へ送水する管
- ② 送水管……浄水場から各配水池へ送水する管 (大)
- ③ 配水本管……配水池から各配水エリアへ送水する管 (大・中)
- ④ 配水枝管……配水本管から枝分かれして、より細かなエリアへ送水する管 (中・小)
- ※ 給水管……配水枝管から各家庭へ送水する管 (小)

水道管の耐震化

| ①導水管 112m | | ②送水管 8,878m | | ③配水本管 4,342m | | ④配水支管 566,807m | |
|-----------|--------|-------------|--------|--------------|--------|----------------|---------|
| 耐震管 | 112m | 耐震管 | 3,611m | 耐震管 | 747m | 耐震管 | 68,405m |
| 耐震化率 | 100.0% | 耐震化率 | 40.7% | 耐震化率 | 17.2% | 耐震化率 | 12.0% |
| 耐震適合性 | 0m | 耐震適合性 | 2,858m | 耐震適合性 | 1,953m | 耐震適合性 | 204m |
| 耐震適合化率 | 0.0% | 耐震適合化率 | 32.2% | 耐震適合化率 | 45.0% | 耐震適合化率 | 0.1% |
| 合計 | 112m | 合計 | 6,469m | 合計 | 2,700m | 合計 | 68,609m |
| 耐震+適合 | 100.0% | 耐震+適合 | 72.9% | 耐震+適合 | 62.2% | 耐震+適合 | 12.1% |

| ⑤合計 580,139m | |
|--------------|---------|
| 耐震管 | 72,875m |
| 耐震化率 | 12.5% |
| 耐震適合性 | 5,015m |
| 耐震適合化率 | 0.9% |
| 合計 | 77,890m |
| 耐震+適合 | 13.4% |

類似団体平均値
約25.0%

★用語説明★

耐震管……地震動において、管の破損や継手の離脱等の被害が軽微な管

【耐震型継手のダクタイル鋳鉄管、鋼管、水道配水用ポリエチレン管（高密度）など】液状化にも同様の耐震性

耐震適合管…地震動において、地盤によっては管の破損継手の離脱等の被害が軽微な管

現状

- ・老朽化率は類似団体平均値の1/3以下
- ・年々老朽化率は増加
- ・耐震化率は全国平均よりも低い
- ・当市は、老朽管の更新 = 耐震化で整備中